

H21 改善計画書

施策番号	局名	課名	職名	氏名	電話（直通）
35210	環境経済局	観光振興課	課長	甘利俊治	042-769-8236
施策名					
魅力ある観光資源の整備と情報発信					
平成21年度評価					
1次評価	2次評価	3次評価	2次評価意見		
B	B	B	3次評価意見		
重要度が低く、満足度が高い施策でありながら、有効性が低い。目標値や構成事務事業が妥当なものか検討されたい。					
3次評価意見に対する所管課の見解及び対応（具体的に）					
<p>有効性の評価指標である入込観光客数について、キャンペーンや情報発信、地域特性を生かした体験・交流事業などを実施しているが、すぐには数値に現れていない。しかしながら、津久井地域では観光客数が順調に伸びており、健康や環境に対する意識の高まりなどを背景に、豊かな自然や歴史・文化などの地域資源を磨き上げ、市民や県民へのPRやリピーターの確保を進めることにより、入込観光客の増加が見込まれることから、目標値は妥当であると考えている。</p> <p>従って、構成事務事業の見直しにより目標達成に向けた取り組みを行うことが必要であると考え、具体的な事業として、相模川エリアや道志川エリアでの市民等が一体的に活動できる範囲の観光振興策を示す地域別計画の策定や、様々な分野の熟練した技や豊富な知識・経験を活かして本市の観光振興を進める観光マイスターの発掘・育成などの観光人材育成事業を実施する。</p>					
廃止・見直しを検討する事業					
事業名	事業の問題点と見直し等を行う内容				
	従来はイベントや観光協会に対する補助などが中心であったが、余暇の過ごし方の多様化を踏まえ、今後は情報発信や体験・交流事業を促進するための人材育成事業、年間を通じた地域の活性化を図るための地域別計画の策定などに重点的に取り組む。				
現施策を引き継ぐ予定の新総合計画の施策における成果指標					
現施策を引き継ぐ予定の施策	魅力ある観光の振興				
成果指標	設定理由				
入込観光客数	観光動向の変化などを背景に、多様な地域資源を魅力ある観光資源として磨き上げるにより、体験・交流型のプログラムの提供などにより、観光による交流人口の拡大を目指す。				
1人あたりの観光客消費額	観光を通じて、宿泊施設・交通機関・飲食業など観光関連産業を中心に地域への経済効果の波及を目指す。				
新総合計画での目標達成方法					
<p>地域の個性と地域資源のまとまりを生かした観光エリアを形成し、新たな観光資源の発掘と磨き上げを進めるとともに、都市型の観光交流を通じたにぎわいのあるまちづくりや水源地域の自然や歴史、文化を生かした体験・交流型のプログラムの提供などを行うことにより、エリア間の回遊性を高める。</p> <p>また、おもてなしの心で観光客を迎えるまちをめざし、観光ガイドなどの人材育成をはじめ、民間事業者や関連団体との連携などを進める。</p> <p>さらに、本市のイメージアップによる知名度の向上を図るため、様々なメディアを活用して広域的な観光宣伝活動を展開するとともに魅力ある情報を発信する。</p>					

工程表

項目名	2009 年度				2010 年度												2011 年度		項目に係る予算額、人員	
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	予算額 (単位：千円)	人員
地域別計画の策定	→				→												→		400	0.4
地域の観光資源の磨き上げ、 年間を通じた地域の活性化	意見交換・資料収集				検討組織設置、計画策定（課題整理→将来目標の設定→基本方針 →実現化方策→重点施策→推進体制→計画の策定）												事業実施			
観光人材育成事業	→				→												→		330	0.1
『見る』だけの観光から、体験・ 交流型事業への転換	観光マイスターの認定				観光マイスター活動（観光イベント・キャンペーン、体験交流事業などへの参加）															

→
おもてなし研修

→
おもてなし研修